

資源物（アルミ）調査結果

1 調査目的

選別精度の向上のため、資源物（アルミ缶）の異物調査を行いました。

2 調査方法

アルミプレス機の内部からプレス成形前のアルミ缶を取り出し、異物の混入量調査を行いました。

3 調査結果

《平成29年度 鶴見資源化センター》

調査実施日	平成30年3月31日
アルミ	99.27%
ガラス	0.260%
紙ごみ・プラスチック・その他夾雑物	0.466%